



あやめだより

令和元年冬休み号

2学期が無事終了、 ご支援ご協力をありがとうございました。

校長 勝呂 義弥



12月24日(火)で82日間の長い2学期が終了します。8月下旬、酷暑の残暑厳しい中で始まり、自然教室や修学旅行など各学年大きな行事や体験活動、毎日の授業で友達と励まし合いながら、挑戦し、目標をもって頑張ってきました。子どもたちの素晴らしい成長の姿を行事や授業の中でたくさん見ることができた2学期でした。

この2学期、大きな事故や怪我もなく無事に終了し、様々な場面で成果を上げることができました。保護者の皆様、地域の皆様には、いろいろな方面からご支援、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。各種PTA活動、奉仕作業、資源回収、交通安全街頭指導、あいさつ運動、学校・学年行事への協力等、さまざまな形で学校を支援していただきました。保護者の皆様や地域の方々に支えていただいていることを改めて実感できた2学期でした。

長岡南小学校全校528人、児童一人一人の2学期の成長は、とても大きいものでした。1年生は、授業で進んで自分の意見を発表したり運動場を走ったりしました。日々の生活の積み重ねを通して基本的学習生活習慣を身に付けました。2年生は、生活科の校外学習で、楽寿園や長岡駅に出かけ、グループ活動を通して、友達と協力すること、我慢することの大切さを学びました。3年生は、伊豆の国市の地域の特徴について学習しました。地域のよさや魅力を肌で感じ、郷土愛が深まりました。4年生は伊豆の国市の音楽発表会に出場し、聴衆の皆さんの心に歌を届けました。素晴らしい歌声でした。友達とともに一つのことをやり遂げる楽しさを味わいました。5年生は、自然教室に取り組み、自分たちの力で1泊2日の生活をしました。また、6年生は、日本の首都「東京」への修学旅行を行いました。日本の原動力を自分の目で確かめ、視野を広げました。校内では、学校の顔として大活躍しました。子どもたちの「知・徳・体」のバランスのよい健やかな成長は、学校だけで育むことはできません。今後も、保護者・地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

そして、子どもたちが待ちに待っていた12日間の冬休みが始まります。いつもより少し短い冬休みですが、年末・年始という1年間の中で節目となる時です。年末の忙しい時には家族の一員として家の掃除や片付けなど、子どもにできる仕事をたくさんさせてほしいと思います。年が改まり、ふだん顔を合わせない親戚の方と会ったり話をしたりする機会には、しっかりあいさつができるとよいと思います。普段経験できないことを経験できる時です。家庭で親子そろって過ごす時間がいつもより多くなるこの時に、貴重な体験をたくさんしてほしいと思います。

新年も全職員で子どもたちの健全育成に精一杯努力していきますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。よいお年をお迎えください。